

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で 話しあった内容	評価	外部記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員休憩所に掲示している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	さくらカフェ(認知症カフェ)開催	事業所と地域の付き合い聖徳町の一員だけで無く地域の一員なので広く考えて、道を挟んだ聖和町も含めて考える様にしてはどうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活動報告時にヒヤリハットや事故報告、介護内容等を伝えている。対応など意見を聞き取り入れている。	町内によっては自治会かカフェを開催している。人を集められない相談をされるなら地域の方とふれ合いたい意味で広く呼び掛けてはどうか。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の中でケアの実情を伝えアドバイスをもらっている。	市役所の長寿福祉課とは介護保険の更新位しか関りがない。包括との連携と高齢者企画係りと連携して、「はたから教室」「出前講座」等活用できる。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束についての勉強会を年1回行い、日々のケアが身体拘束になっていないか気づける様にしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についての勉強会を年1回行い、資料を作り従事者と話し合いの場を作り共有出来る様にしている。ボディチェックを行い客観視している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	凡そ理解しているが、説明・支援までのプロセスを遂行出来るかは判らない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時十分な説明及び疑問点について話している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アンケート BOX や意見箱等の設置整備出来ていない。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務内容について話し合える機会を作り行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課やキャリアパスを取り入れ、ステップアップの為の資格取得の協力をしている。人事考課時に代表者と個別面談を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	資格取得の為の研修参加協力(金銭又は休日)を行っている内部研修では持ち回りでチューターを務め皆が知識向上に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事例検討会に出席出来る様に心掛けている。事例提供時は他事業者より受けた意見を従事者間で共有している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器拭き、掃除や洗濯たたみ等参加して頂いている。会話の中でも冗談を言い合い、喜怒哀楽を共にしている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を所持され自由に電話されたりしている。家族を通じて馴染みの方の面会もある。	在宅時の友達が来てくれるのが良い。ただ、帰宅されて、何を発言されるか分からぬで怖さがある。ボランティアも活用するなら研修してからの方が良い。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション時間は決まっているが、他の生活時間は利用者同士で決めておられる。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様、家族からの話を基に、スタッフの意見を取り入れ介護計画を作成している。	本人に聞くモニタリングは難しい。表情で判断する。食事は出来るので、食事の量で判断出来る。満足してたら食べてもらえる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録には毎日記入し、受診の内容や本人や家族の言葉を記録に残し、スタッフ誰が見ても理解できる様取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自開催認知症カフェに参加して頂いている。	他の施設と一緒に取り組めるものを考える。「見守りネットワーク」等		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調剤薬局や理容ボランティアを活用している。	移動(お出かけ)等を助けてもらうには、ボランティアしてくれる人や友人をつくる。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回協力病院による訪問診療受けてもらっている。家族の希望がある時は専門医の受診を促している。隔週で看護師が訪問している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病棟の看護師には入院時情報提供書に様子等情報を記載し連携に努めている。家族とは随時連絡を取り本人の状態を確認しあっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護度が上がっても対応出来る様に、全室介護ベッド及び介助バーを導入している。浴槽昇降リフトも設置している。訪問看護事業所と連携し看取りに向けた取り組みをしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けていく	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別には救急法を受けた者がいるが、事業所として定期的な取り組みは行っていない。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	BCP 作成している。	手順書を皆が見える場所に貼っておく。緊急時にすぐ動ける様にエリア以外の施設と手を結んでおく事も必要。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
III. その人らしい暮らしを続けるため日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に合った話し方をしている。ケアに対しても本人のプライバシーを大切にしケース記録は外から見えないよう配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大まかな1日の流れはあるが、その日の本人様のペースに合わせている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事は盛りつけ工夫している。正月や敬老会には利用者好みのメニューにしたりしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な水分の摂取を行っている。献立は食材業者において、栄養管理できるようになっている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時や就寝前に歯磨きを行い、自ら出来ない方については従事者が声掛けやケアを行い義歯については、毎日夜に消毒をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄間隔を考慮し声かけを行い、便秘予防に起床時に水分補給をして頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴日は決まっているが、本人様の希望を聞き可否を決めている。冬季は入浴剤を使用し皮膚の保湿をしたり、ゆず風呂等で香りを楽しんで頂いている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就寝の基本時間はあるが、本人の思いを尊重し自発的に就寝できる様にしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケース記録に最新の個別の薬の説明書を綴り、いつも確認出来る様にしている。各人1日分をセットし手渡しで、服薬を確認している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯たたみや希望される方は折り紙や点繋ぎ、壁面作り等して過ごして頂いている。	自然に手を出してもらえる様にセッティングする。男性の方にも出来る事を見つけてはどうか。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物外出や季節の外出、本人様の希望に沿って散歩等取り組んでいる。	利用者さんの言われる場所への外出の場合、トイレ等の場所確認が出来ていないので危険ではないか。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自ら金銭管理をされている方はいない。預かっている事を伝え欲しい物があれば従事者に話してもらえる様にしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの電話が有る時は本人と話してもらっている。携帯電話所持者は自ら話をされている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルには空席を設け好きな方と談話や食事を楽しめる様にしている。ソファにて気のあった方同士で会話や、TV 視聴を楽しめている。居室にてテレビを観たり臥床できる時間を作っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを受け入れ、強制しない様にしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	正月にはお酒を好まれる方には飲酒して頂いている。今まで読んでいた本は継続して読んでもらい、家族に持参してもらったりしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルチェックやその他観察・確認に基づき、必要に応じ主治医又は薬剤師に相談している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の好きな時、好きな時間で自室にてTVを観たり、持ち物整理をしたりしている。フロアで過ごされる方は馴染みの方と談話したり雑誌を見たりされている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の壁に家族の写真を貼ったり、枕元に置くなどして何時でも触ったり、観たり出来ている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望がある時は家族と一緒に外出や外食等して頂いている。	買い物は一緒に出掛ける様にしてはどうか。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お皿拭きや、洗濯物畳み等、利用者の状況によって役割を持って過ごしておられる。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソファーやテーブル等馴染みや仲間同士で会話やレクリエーション等に参加している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		地域の催しに出掛けてはどうか。友人をつのって外出補助をしてもらいながら参加してはどうか。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日でも多く全ての利用者様が良かった、楽しいと思ってもらえる様にレクや関わり方を考え、ケアに向き合っている。	自分の思いを言われる方については個別対応する。何も言われない方にも配慮しないといけないが、対応する事が必要。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	